



元気な森づくり



「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：028-623-3294

H21.3

No.11

10月16日は「元気な森づくりの日」です

とちぎの元気な森づくり県民会議と県では、県民総参加の森づくり実践の日として、10月16日を『元気な森づくりの日』に制定しました。

今年度、県民会議の森づくり推進部会を「森の日（仮称）制定委員会」として検討を行った結果、秋季が間伐などの森づくり活動が盛んに行われる時季であることや、県民会議が今後も県民協働の森づくり活動に先導的な役割を果たしていくことを踏まえ、県民会議の設立日に設定し、名称については、インパクトがあり他県にはないものということで決定しました。

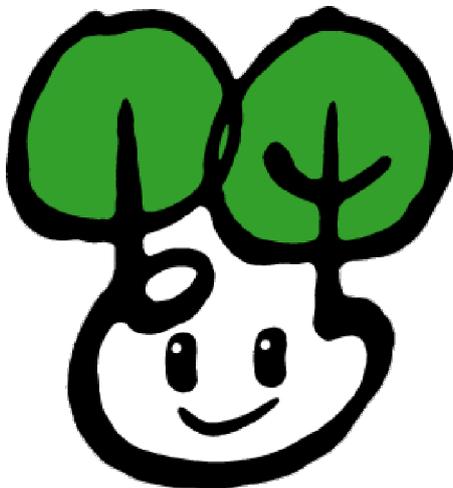
10月は、2学期制の学校の秋休みの時期でもあり、家族で森づくり活動に親しんでいただくのにもよい時期です。10月16日を中心として、その前後の週末や月間に、県民の皆さんが森づくりの必要性について考える催しや気軽に参加できる森づくり活動などのイベントの開催や、県のイベントや広報媒体を通じたPR活動などを行っていく予定です。森づくりニュースでもイベントなどの紹介をしていきますので、よろしくお願いします。

とちぎの元気な森づくりシンボルマークを決定しました

とちぎの元気な森づくり県民会議と県で募集を行った「とちぎの元気な森づくりシンボルマーク」にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

44都道府県、中国・韓国・フランスから811点もの素晴らしい作品が寄せられました。

県民会議の普及・啓発部会に設置した「とちぎの元気な森づくりシンボルマーク選考委員会」における厳正な審査の結果、佐賀県在住の永石繁信さんの作品（下図のとおり）を最優秀賞に決定し、シンボルマークとして使用させていただくこととしました。



【作品の意図】

「とちぎの元気な森」を大切に育てる県民の笑顔と両手を『とち』の字に込め表現。
県民協働でつくる優しく・たくましい森をアピール。

公募結果

- [応募総数] 811点（うち県内からの応募作品127点）
- [応募人数] 474人（うち県内からの応募者103人）
- [入賞者] 最優秀賞 永石 繁信さん（佐賀県在住）
優秀賞 河野 通さん（大阪府在住）
優秀賞 井上きよ子さん（東京都在住）

優秀賞（2点）
河野通さん



井上きよ子さん



「とちぎの森づくり」ホームページを開設しました

県では、県民の皆さんの森づくり活動を支援するため、森林、林業をはじめとする、栃木県の様々な森づくりに関する情報をワンストップで提供するインターネットのポータルサイト「とちぎの森づくり」を開設しました。

サイト利用者

サイトは、インターネットで、どなたでも見ることができます。

会員

【 個人会員 】
どなたでも

【 団体会員 】
NPO・活動グループ
環境学習施設
学校 事業者
県・市町等の行政機関
など

閲覧

登録掲載

このサイトに情報を書き込む

※ベリサイン

登録の可否	登録の料		団体会員	個人会員
	イベント・講座	活動報告・お知らせ	NPO・活動グループ グループ・学校・施設 行政機関、企業 など	どなたでも可
閲覧できる	イベント・講座、体験活動などの紹介、参加者募集など	イベント・講座、体験活動などの紹介、参加者募集など	○	○
掲載	活動報告・お知らせ	環境学習や活動の様子、ボランティアやインターン生募集などのお知らせなど	○	○
	活動報告情報	団体の基本情報やPRなど	○	×

個人で登録する方はこちらから 団体に登録する方はこちらから

どなたでもサイトをご覧いただくことができます。また、会員登録をさせていただくと、活動団体や県民の皆さんが、直接、イベント等のお知らせや活動団体情報などをサイトに掲載することができ、情報発信や相互交流の場としてもご利用いただけます。(会員登録やホームページへの情報掲載は無料です。)

また、栃木県の森林・林業に対する取組や各種報告書などの行政情報をはじめ、イベント・講座のお知らせや活動団体の情報、指導者等の人材情報などを一元的に提供しています。

とちぎの森づくり情報

県の森林・林業に関する取組を紹介するのページです。森林・林業、自然環境、とちぎの元気なもりづくりなどの行政情報や森林環境学習プログラムなどの教材を紹介しています。(栃木県庁のホームページへのリンク)

管理者からのお知らせや助成金の情報も掲載しています。

イベント・講座情報

ボランティアグループ・活動団体、県・市町村などの行政機関、関連施設などが実施するイベント、講座、体験活動などの情報を紹介するページです。開催期間、イベント等の

とちぎの森づくり情報

分野別情報 県庁リンク とちぎの森づくりからのお知らせ 助成金情報 その他の情報

栃木県の森林・林業に関する取組みや各種計画・報告書等をご紹介します。

分野別情報(リンクは別窓で開きます)

森林・緑化 <ul style="list-style-type: none"> 森林全樹についての県の施策 身近な森づくりや県民参加による森づくり 	林業 <ul style="list-style-type: none"> 林業施策の紹介 県産材の利活用 特用林産物(きのこなど) 	とちぎの元気な森づくり <ul style="list-style-type: none"> とちぎの元気な森づくり県民の森業や樹による専業など
自然環境 <ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保全と再生 野生鳥獣の保護管理 自然ふれあい活動 など 	森林環境学習 <ul style="list-style-type: none"> 森林環境プログラム 体験プログラム、など 	

県のホームページへのリンク(リンクは別窓で開きます)

<ul style="list-style-type: none"> 環境森林政策課 産物課 森林整備課 県北環境森林事務所 栃木県森林管理事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全課 鳥獣処分調整係 県南環境森林事務所 県南環境森林事務所 林業センター 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境課 林業振興課 県東環境森林事務所 小山環境管理事務所 日光治山事務所
--	--	---

イベント・講座

ボランティアグループや活動団体、県・市町村などの行政機関などが実施するイベント、講座、体験活動などの情報を紹介するページです。会員登録していただく、皆さんからの情報を掲載することもできます。

※ 検索機能はこちら

検索条件を指定

項目	検索条件
開催期間	[2009]年 [3]月 [12]日から [----]年 [--]月 [--]日まで
種類 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 講座・セミナー <input type="checkbox"/> 講演会 <input type="checkbox"/> 体験活動・体験学習 <input type="checkbox"/> ボランティア活動 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> その他
地区 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 県北 <input type="checkbox"/> 県東 <input type="checkbox"/> 県央 <input type="checkbox"/> 県南 <input type="checkbox"/> その他 <small>地区について</small>
分野 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 温暖化・地球環境 <input type="checkbox"/> 廃棄物・リサイクル <input type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 大気・水・土壌環境 <input type="checkbox"/> 化学物質 <input type="checkbox"/> 自然環境 <input type="checkbox"/> 森林・森林整備 <input type="checkbox"/> 里山の保全・活用 <input type="checkbox"/> 緑化 <input type="checkbox"/> 環境教育・環境学習 <input type="checkbox"/> その他

[検索]

種類、開催する地区、分野などで検索することができます。

活動報告・お知らせ

ボランティアグループ・活動団体、学校、企業の皆さんからの情報やお知らせを紹介するページです。森づくり活動の取組状況や結果報告、ボランティアやメンバー募集など情報について、分野で検索することができます。

活動団体情報

森づくり活動に取り組むNPOやボランティアグループなどを紹介するページです。活動の分野や地域などで検索することができます。会員登録していただくと団体情報を掲載することができます。

活動の仲間を探したり、他の団体等との交流などにご利用ください。

人材情報

環境学習・環境保全活動や森づくり活動に関する指導・助言などを行う人材として、県などに登録した方のデータベースです。人材の種類や活動分野、資格などで検索することができます。

学校の総合的な学習の時間の補助や地域、職場等での環境学習・体験活動などの講師・指導者などを探す際に御活用ください。

他に、森づくり活動のフィールドを紹介するフィールド情報、機材等の貸出情報、栃木県森林ボランティア会員の募集のページがあります。

県民の皆さんをはじめ、森づくりやみどりづくりに取り組む学校、森林環境学習関連施設、地域で活動する団体・企業などの森づくり活動を応援するためのサイトです。ぜひご利用ください。

「とちぎの森づくり」のURL <http://mori.ecomori-tochigi.jp/>

とちぎ「森の楽校（がっこう）」についてご紹介します

森林は、豊かな水や空気を育んだり、二酸化炭素を吸収し地球温暖化を防いだり、また私たちの生活にうるおいややすらぎを与えるなど、様々な役割を果たしています。

これらの大切な役割を十分に発揮するためには、森林が健全な状態であることが大切であり、そのためには、私たち県民一人ひとりが、森林の大切さに気づき、関心を持ち、森づくりに参加することが重要です。

そこで、県民の皆様が森林にふれあい親しみ、森林について学び、理解し、森づくりに参加する機会を提供するため、「とちぎの元気な森づくり県民税」により、とちぎ「森の楽校」を開催しています。

今年度は、「森とふれあう」、「森づくり」、「グリーンスタッフ養成」を目的として、県内各地の森林で14講座16回を開催し、約400人の県民の皆様に参加していただきました。



【とちぎ「森の楽校」の実施内容】

講座名	内容	日時	場所
森とふれあう	きのこづくりの体験 雑木林のなりたちとしいたけなど原木栽培を体験。	4/12(土) 7/5(土)	栃木県21世紀林業創造の森(鹿沼市)
ふれあう	初夏の森を観察しよう 初夏の里山を観察しました。	6/21(土)	宇都宮市みずほの自然の森公園
あう	秋を感じてみよう 秋の森林を観察し、苔玉づくりも体験しました。	10/18(土)	生きがいの森(鹿沼市)
森づくり	森の手入れ・初級～人工林～ 人工林について学び、ノコギリでの間伐体験をしました。	7/12(土)	宇都宮市森林公園
森づくり	森の手入れ・初級～里山～ 地域が守り育ててきた里山を散策、手入れも体験しました。	1/18(日)	宇都宮市鶴田沼
森づくり	森の手入れ・基礎 森林・林業について知り、森づくりの基礎を学びました。	9/19(金)	栃木県21世紀林業創造の森(鹿沼市)
森づくり	森の手入れ・上級～機械を使用して～ 刈払機、チェーンソーの使い方を学び、下刈り・間伐を体験。	7/2(水) 10/30・31	栃木県21世紀林業創造の森(鹿沼市)
森づくり	みんなの森を下刈りしよう 16年度に植えた里山林「みんなの森」を下刈りしました。	7/26(土)	栃木県県民の森(矢板市)
森づくり	みんなで広葉樹の森をつくらう 広葉樹を植栽(0.4畝)し、シカ食害防止筒を設置。	10/25(土)	栃木県県民の森(矢板市)
グリーン	身近な緑の手入れ～病虫害～ 庭木等の病虫害とその防除方法、剪定の仕方を学びました。	9/27(土)	宇都宮市緑の相談所
グリーン	学校や公園の緑づくり、活用方法 学校や公園の緑づくりと樹木の活用方法を学びました。	11/29(土)	中央公園緑の相談所(宇都宮市)
グリーン	人工林のなりたち 人工林について学び、枝打ちを体験しました。	11/15(土)	宇都宮大学附属船生演習林(塩谷町)
グリーン	里山の機能と管理方法 里山のなりたちや機能を学び、管理方法を体験しました。	12/6(土)	宇都宮大学附属船生演習林(塩谷町)
グリーン	森林と野生獣 野生獣による被害の現状を学び、防止方法を体験しました。	1/26(土)	宇都宮大学附属船生演習林(塩谷町)

平成20年度に開催した「森の楽校」について、内容をいくつかご紹介します。

10月25日(土曜日)に、矢板市にある「栃木県民の森」で行われた「広葉樹の森をつくろう！」では、グリーンスタッフ(後述)に指導してもらいながら、約50人の県民の皆さんがコナラやミズナラ、サクラを800本植え、シカの食害から苗木を守るための筒を設置しました。参加された皆さんは、植樹した苗が大きくなるのを楽しみにしていました。

県民の森には、県民の皆さんによる森づくりの場を提供するための、「みんなの森」があります。今後は、植栽した樹木が元気に育つよう、「下刈り」が必要です。県民の皆様参加により実施していく予定ですので、今後とも皆様の御協力をお願いします。



1月18日(日曜日)には、グリーントラストうつのみやが保全している樹林地のひとつ「鶴田沼」周辺で「森づくり講座～里山づくり～」が開催されました。

この日は、県内各地から25人が参加しました。

まず、「鶴田沼の自然を育てる会」の方からの説明を聞きながら、ゆっくりと里山観察を行い、その後、明るい里山にするための手入れをしました。

参加者の一人は、「去年、1年がかりでこつこつと自分の森林を手入れしました。荒れた森林を見ると何をすれば元気な森になるかという目で見られるようになりました。手入れが遅れた森林が多いので、お手伝いしたいというボランティアの方は少なくありません。このような活動の輪を広げていきたいですね。」と話しました。



グリーンスタッフは、地域での緑づくりや森づくりの指導者です。

緑づくりに関する講座2回、森林づくりに関する講座3回を開催し、この講座を3回以上受講し今後「グリーンスタッフ」として活動していただける方を、「緑づくり人材バンク」に登録しています。

森林づくりの講座は、宇都宮大学と連携して実施しており、塩谷町にある大学の附属演習林で開催しています。

11月15日(土曜日)には、宇都宮大学の谷本丈夫名誉教授を講師として、大学の附属船生演習林において、「人工林」について学び、枝打ちを体験しました。はしごを使い、良い木材を生産するために自分の背丈の約2倍の約3mまで、枝を切り落としました。

12月6日には里山の管理方法について、1月24日には、クマやシカなどの野生獣による林業被害について学び、その防止方法の1つである「ネットを木に巻き付ける」体験をしました。

どの講座も、参加された皆さんは、講義を熱心に聞き、慣れない作業に汗を流していました。今後は、グリーンスタッフとして、あちこの森林での活躍が期待されます。



水や空気などを育むとちぎの森林を、元気な姿で次の世代に引き継いでいくため、県民の皆様が必要不可欠です。

ぜひ、多くの県民の皆様にとちぎ「森の楽校」に参加していただき、森林について学び、私たちができることは何かを考え、行動していただければと思っています。まず、身近なみどりを大切にすることから始めてみませんか。

とちぎの元気な森づくりCSR活動支援セミナーを開催しました

県民会議 普及・啓発部会では、3月24日(火)県庁本館大会議室2において、CSR活動支援セミナーを開催しました。

CSRとは、C=corporate S=social R=responsibility(企業の社会的責任)の略で、企業がその活動の具体的内容、ならびに消費者(顧客)、取引先、従業員、地域社会環境などの利害関係者との相互関係において、公正性・公平性、人権尊重、環境保全などの視点を組み入れて、社会の持続可能な発展を目指す自発的・自主的・継続的な取組のことを指します。

セミナーでは、まず、県民会議の構成員でもある、作新学院大学・日本大学講師である山口厚江先生に『CSR活動について～CSRの必要性和意義～』と題して、CSRの基本、現代において求められるCSR、CSR活動の必要性和意義などについて、全般的なお話をさせていただきました。



あいさつする小松副会長



講演する日本コムシスの石坂氏

次に、本県及び埼玉県において森林サポート活動を行っている日本コムシス(株)関東中支店森林サポーター実行委員会の石坂賢一氏に、『コムシスの森林サポート活動(栃木県、埼玉県)』と題して、森林サポート活動発足の経緯や実際の活動状況について、実践的なお話をいただきました。コムシスは、県内では平成18年から「霧降協働の森づくり」などの活動に積極的に取り組まれており、社員の皆さんが楽しんで森づくり活動に取り組んでいらっしゃる様子が伝わってくる内容でした。

最後に、県環境森林部環境森林政策課の河俣係長が、2、3ページでもご紹介した森づくり活動のポータルサイト「とちぎの森づくり」の概要について説明しました。

参加者の皆さんからの質疑も活発に行われ、熱気あふれるセミナーとなりました。

「とちぎの元気な森づくり基金」にご寄附をいただきました

(株)カスミ(本社:茨城県つくば市)では、環境・社会貢献活動の一環としてレジ袋削減運動に取り組まれています。「FOOD OFF ストッカー」の店舗ではレジ袋の有料化をおこなっており、その代金を地域の環境保全のために寄附するという取組をされています。

このたび県内芳賀町にあるFOOD OFF ストッカー芳賀店のレジ袋代金21,227円を県が設置しているとちぎの元気な森づくり基金に寄附していただきました。

いただいた寄附金は、とちぎの元気な森づくり県民税の税収とあわせて、とちぎの元気な森づくり県民税事業に使わせていただきます。

編集後記

今年度の最終号をお届けします。来年度は、このたび制定したシンボルマークなどを活用し、より皆さんに親しんでいただけるような紙面づくりに努め、皆さんと森づくりに関する様々な情報を共有して参りたいと考えておりますので、今後とも御意見や情報をお寄せくださるようお願いいたします。

